◎日中友好環境保全センター設立 日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文年七月一日付けの交換公文に基づく平成四年度の贈与の限度額に関する)日中友好環境保全センター設立計画の実施のための贈与に関する平成三

(略称) 与取極に基づく平成四年度の贈与限度額に関する取極中国との日中友好環境保全センター設立計画の実施のため の贈

中国側書簡 …	日本側書簡 …	○解釈正文に関する書簡	中国側書簡 …	日本側書簡 …	目次					
		る書簡					( <del>1</del> )	平成 四年 十月二十九日 告示	平成 四年 六月 二日 効	平成 四年 プ月 二日 北京で
				i			務省告	示	効力発生	万て
匹八八	四四人七	四四七	1 四日 五	四四三	ページ		外務省告示第五三五号)			

度額に関する取極中国との日中友好環境保全センター設立計画の実施のための贈与取極に基づく平成四年度の贈与限中国との日中友好環境保全センター設立計画の実施のための贈与取極に基づく平成四年度の贈与限 四 四

日 公文 関 中 する 友好 に 基 日 環 づ 境保 く平 本 围 政府と 全セン 成 四 年 ター 中 度 華 の 設立 人民共和 贈 与 計 限 画 度 国 0 額 政 実 に 府 施 関 ٢ の す た の る 間 め 交 0 0 換 交 贈 公 換 与

# 日本側書簡)

案 換 表 換 る 和 する光 公文 者 公文  $\Box$ 国 書 2 本 ٢ 簡 0 の に 国 0 を 栄を 2 間 関 間 の も の で 経 0 っ 有 規 最 済 友 て 好 啓 L 定 近 B 協 ま に 行 本 上 力 協 す。 従 王 カ い わ に 関 関 れ 政 た 11 係 し た 府 す ます。 る 討 を 次 9 代 の 議 干 強 九 化 に 表 取 極 言 者 百 す 本 と中 るこ を 及 九 使 は、 + B す る ٢ 本 華 年 ٢ を 王 人 日 七 بح 民 目 本 政 共 月 的 玉 府 b 和 ٤ 2 に に 中 代 国  $\Box$ L 付 T 政 華 わ 前 行 人 2 記 府 け て の わ 民 0 0 交代交 提 れ

三十一日 間 政 9 を行う。 万 府に対 円 の合意によって延 1 H 設立 本国  $\widehat{\phantom{a}}$ lまで 計 L 政 画 府 九一 は、 を の 2 の取り 四、 期 実施することに寄与するため、 間 中華人民共和国政府 000, 長することができる。)に、 極 (ただし、 0 効力発生の日から千九百九十三年三月 000円) この期間 から を限 は、 日中友好 度とする額 両 政 中 華人民共和 + 府 環 の関係当局 境保全セ 九億千四百 0 贈 国 与

ず る 前 る も 記 本 使は、 も の 0 取極 ٤ のとすることを提 み なし、 更に、 を確認 その さ Z れる閣下の返簡 の 合 書 案する光栄を 意 簡及び中華 が閣 下の 人民共 返 から 簡 両 有 政 し の 和 ま 日 府 付 間 玉 政 の の B 合 府 に 意 に 代 効 を 構成 カ わ を 2 す 生 T

2 て 本 敬 使 は、 意 を 表します。 以上を申し 進 8 るに際 ここに重ね て 閣下に 向 か

千九百九十二年六月二日に北京で

中華人民共和国駐在

日本国特命全権大使 橋本 恕

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 佟 志 広閣下

#### 中 玉 側 書 簡

### 訳 文)

の 書 一簡を 簡 を 受領したことを Ł つ て啓 上い た 確 し 認 ま す す。 る光栄を 本 官 は、 有 L 本 # 日付け す の 閣 下 の 次

### 日 本側 書簡

官 は 更 に、 に、 中 華 人民共 下 の 和 簡 国 政 府 0 に 返 代 簡 わ から 2 両 T 政 前 府 記

確 力 を 認 本 成 生ずるものとすることに同意する光栄を有 するととも は、 するもの 以上を申 とみ し進める な 閣 L, 書 その合意が に際 及びこ この ここに 返還 重 L の ね ます。 日付 T 閣 下 の 間 の 取 日 に の に合効意 極 向、 か を

## -方照会

国 .. H 平 中华人民共和 H 特命全权大使桥本恕阁

Ш

南

谨收到阁下今日照会,内容如下:

的讨论,并代表日本国政府根据上述换文第 提及日本国政府代表和中 如下安排: 1 九九一年七月 关于为加强日 ١ 本国和中华人民共和国友好合 日举行的有关日本经济合作的换文,我 华人民共和国政府代表最近举行 二款的规定建议 作关 茶 甩

藩

作

4

共 111 Z; 分 年 页 1 ום 111 Ш 4 李 为 了协助 改织 BI 極 三 머 恐 111 木基 + 格 A 1 -Ш Ш 元(半 华人民共和国政府设立 限)向中华人民共和国政府无 П 本国政府将在本安排生 为 止的期限内,(除非经 1,914,000,000)为限额 -1 ダイ Ш 柩 友好环境保护 H 的无偿 偿提供 一政府 Ш 起 作 臣 援助。 以十 1 \* 九九 账 力 呵 -11-

洪 徑 H 安 华 食 我 谨建议本照会和阁下代表中华人民共和国政府确 器 也 N-爱 認 П 起 न्ड 被视为 # ※。" 松 成两国政府之间的一项协议,并 沙上 Ш-

并 ш-本复 黑 发 EE 4 Ш 起 4 效 ¥

忠

器

NA

作

\*

器

N

13

被视为

苍

成 柩

H 政府

小回

老し

及协议

我

藩

六

表

-

杂

>

、民共和

田

政

府 鹿

Z:

F

炭

女

排,并

וום

SA.

憑 致 明 账 恒 也 敬

度額に関する取極中国との日中友好環境保全センター 設立計 画の実施のための贈与取極に基づく平成四年度の贈与限 四 四五

って敬意を表します。

千九百九十二年六月二日に北京で

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 佟 志 広

日本国特命全権大使 橋本 恕閣下中華人民共和国駐在

昳

木

中华人民共和国对外经济贸易部

삗

容 述 J

一九九二年六月二日于北京

# (解釈正文に関する書簡)

## (日本側書簡)

する 英贈語 与 英 和 る 語  $\Box$ 玉 書 光栄を の本 中 に ٢ により作 簡 関 友 の を 文によ する 好 間 to 有 環 の つ L 境 T 成 本 友 ます。 啓上い るも 日 保 好 さ 協 れ付 全 た同 力関 の セ け たし とする の ン 交換 ター 交換 係 ま を 公文に 公 設立計 す。 ことを日 強 文 化 の すること 本使 関 解 画 本国 は、 釈に L の 実  $\Box$ 政 相 施 を 日 府 違 本 目 本 の に 語 た から 的 王 ٢ 代 あ 8 ٢ わ 中 る の し 中 2 場 玉 て 華 B 合 語 行 T 本 に及ばび 提 国 民 わ 案 れ共 0

つ て 本 敬 使 は、 意 を表 以 上を申 します。 L 進 め る に 際 し、 ここに 重 ね T 閣 下 に 向 か

千九百九十二年六月二日に北京で

中華人民共和国駐在

日本国特命全権大使 橋本 恕

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 佟 志 広閣下

四四八

# (中国側書簡)

訳 文

0 書簡を受領し 書簡をもって啓上い た ことを確 たします。 認する光栄を有します。 本 官は、 本日付け の 閣 下 の 次

(日本側書簡

に 述べられ 本官は、 更に、 た提案に同 中華 意する光栄を有します。 人民共和国政府に代わっ て、 閣 下 の 書 簡

2 て 本官 敬 は、 意を表します。 以上を申し 進めるに際 L, ここに重 ね T 閣下 に 向 か

千九百九十二年六月二日に北京で

中華人民共和国

対外経済貿易部副部 長 佟 志 広

中華人民共和国駐在

日 本国特命全権大使 橋本 恕閣下

## 中方函件

徑 Ш <del>⊣</del> 本国 出 -11-杂 人民共和国特命全权大使桥本恕阁下

我谨收到阁下今日来函,内容如下:

换文,如果在解释上发生分歧,应以英文本为准 换文,代表日本国政府建议:上述用日 中日友好环境保护中心项目的实施提供的 我谨就今天有关旨在加强两国 1友好合 文,中 Ш 文 弁 \* 医无 关 英 於 × 旅 压 接助 回 为设立 成 思 的

以。

我谨代表中华人民共和国政府同意阁下来函

-

提

EE

的建

顺致最崇高的敬意

삗 -11 华人民共和国对外经 먣 浴留 PE 먷 木

來 批

九九二年六月 11 П 4 光小

(Japanese Note)

Beijing, June 2, 1992

Excellency,

of the Government of the People's Republic of China, and to propose on behalf of the paragraph 2 of the above-mentioned Exchange of Notes, the following arrangements: dated July 1, 1991 concerning Japanese Government of Japan, in accordance with representatives of the Covernment of Japan and to the recent discussions held between the relations between Japan and the People's Republic of China, I have the honour to refer view to strengthening friendly and cooperative economic cooperation to be extended with a With reference to the Exchange of Notes

Protection Centre by the Government of the People's Republic of China, the Government of Japan will extend to the Government of the execution of the project for the establishment of Japan-China Friendship Environment Governments. period is extended by mutual agreement between the authorities concerned of the two arrangements and March 31, 1993, unless the date of coming into force of the present billion nine hundred and fourteen million yen People's Republic of China a grant up to one (¥1,914,000,000) during the period between the For the purpose of contributing to the

I have further the honour to propose that

which will enter into force on the date of Your Excellency's reply.

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

(Signed) to the People's Republic of China and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary Hiroshi Hashimoto

of the People's Republic of China Ministry of Foreign Economic Vice Minister Mr. Tong Zhiguang Relations and Trade His Excellency

(Chinese Note)

Beijing, June 2, 1992

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing arrangements and to agree that Your Excellency's Note and this Note shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of this reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Tong Zhiguang
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Hiroshi Hashimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

(Japanese Letter)

Beijing, June 2, 1992

Excellency,

With reference to the Exchange of Notes dated today concerning a Japanese grant for the execution of the project for the establishment of Japan-China Friendship Environment Protection Centre to be extended with a view to strengthening friendly and cooperative relations between Japan and the People's Republic of China, I have the honour to propose, on behalf of the Government of Japan, that in case there is any divergence of interpretation of the said Exchange of Notes which are done in the Japanese, Chinese and English languages, the English text shall prevail.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Hiroshi Hashimoto Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Tong Zhiguang
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

(Chinese Letter)

Beijing, June 2, 1992

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Letter of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Letter)"

I have further the honour to express agreement, on behalf of the Government of the People's Republic of China, to the proposal put forward in Your Excellency's letter.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Tong Zhiguang
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Hiroshi Hashimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

## (参考)

千四百万円を限度とする額の贈与を行うことについて定めたものである。 この取極は、日本国政府が中国政府に対し、日中友好環境保全センター設立計画のため、十九億